

No. 25	平成 29 年度 「地域子育て活動支援事業」 実施の内容
団 体 名	子どもを見守るまちづくり委員会
事 業 名	子どもを見守るまちづくり委員会 子育て支援機構事業
実 施 期 間	平成 29 年 7 月～平成 30 年 3 月
事 業 実 績	①子どもリーダー研修会 年 4 実施 (12 月 11 日・12 月 16 日・1 月 5 日・1 月 13 日) ②サマーワーク in 古舘事業 年 6 回実施 (7 月 17 日・8 月 4 日・8 月 9 日・9 月 2 日・9 月 30 日・10 月 1 日) ③環境まち・ひとあるき事業 年 4 回実施 [2 月 16 日・3 月 3 日・3 月 10 日・3 月 18 日] ④「こみまち通信」発行事業 年 2 回発行 ⑤Facebook による情報発信事業
実 施 効 果 自 己 評 価	【実施効果】 ○子ども会リーダー研修会 目的達成型子ども会行事の構築を根底に置いた企画や、子ども自身の役割を明確にすることにより、子ども会行事子ども自身の関わる機会が増加した。 ○サマーワーク in 古舘 子どもが中心となって「企画」「検討」「運営」する過程を通して、地域の大人と交流する機会の増加、一緒に地域について考えることで、地域活性化事業として古舘地区に根付くことができた。 ○環境まち・ひとあるき 親子参加の割合が高くなったことで、子どもを通して親世代に対しても地域理解を深める事業として、新たな可能性が期待できる事業となった。 ○それぞれの活動を、計画的・発展的に進めることにより「子どもが育ちやすい環境」づくりが進み、子どもが自ら気づき、活動する機会が増えた。 【自己評価】 ①概ね計画とおり実施できたので、計画した事業の狙いが十分に達成できた。 ②秋に「わくわく秋フェス」を実施したことで、子どもの活躍の場が増え、子どもが中心となった事業が地域に理解されることとなった。 ③中学生が新たにスタッフとして活躍することで、次年度以降の活動の見通しを持って進めることが出来た。